



# ショートだよ

## 2月号

2021年2月1日

発行 長上苑

ショートステイ

浜松市東区中田町

584

☎ (053) 411-0011

NO. 177

## 福をありがとう！

私が当苑に異動して、今年で三年目になります。元々私は大学を卒業して当法人に入職し、ずっと特養でユニットケアをしていましたので、最初は慣れない仕事で大変な時期もありました。そんな私が、利用者様とお話をしている中で、昨年はとても嬉しい事がありました。

それはお裁縫が趣味の方が、私にフクロウのぬいぐるみを作って下さった事です。フクロウを作って下さった理由は、「百歳の福をあげる」という意味を込めたとの事でした。ぬいぐるみを作って下さった事も嬉しかったのですが、不自由な身体で作るのに大変苦労なさっただろうと思い、そのお気持ちが大変うれしかったです。

まだまだ頼りない職員と思われることもあると思いますが、この出来事を励みに、これからも利用者様にとって頼れる職員になれるように、頑張っていきたいと思えます。

二階職員 青木 雅恵



編み物されてます！

### 課題解決型ショートステイ

当苑では数年前から、「課題解決型ショートステイ」と称し、ご利用者の日常生活上の課題解決のお手伝いをさせていただいております。日常課題は、昼夜逆転とか、排せつトラブルなど様々です。また課題の中には「過去に行っていた趣味を再び行いたい」というものもあります。

先日退院してから食事以外何もしないで過ごしていた方がいらっしゃいました。それを見た職員は何かできる事がないかと思いましたが、なかなか見つからず悶々としていた時、ご本人の着ていたセーターが自身の手編みであるという事が分かりました。そこで、色々試みたところ、見事編むことができるようになったのです。

このように私たちはご利用者が生きがいを持って生活できる、お手伝いを目指しております。



### リスクマネジメント

毎月一回、当苑ではリスクマネジメント委員会を開催し、過去一か月の間に起ったご利用上の事故について検証し、対策を講じる話し合いをしております。自宅での生活と施設との環境の違いから戸惑いを感じてしまい事故に至るケースもございます。

事故を起こさないためには、極端に言うとう動かないで頂けることが一番です。しかし、それでは利用中に歩行機能が低下し、歩けなくなってしまう事もあります。

私たちは個々ご利用者の現状を維持し、安全に過ごして頂けるよう、検討を重ね最善のケアができるよう努めております。そのため、ご家庭で起こったご利用者の些細な情報であっても、ご連絡いただきますよう、よろしくお願います。

### イベントのお知らせ 令和三年二月

豆まき大会 二日

喫茶開店日

十二・二十六日

手作りおやつ 二十八日

今年の節分は二月二日です。

ご存じのように「節分」とは季節の分かれ目なので、翌日から春、つまり立春です。その立春が明治三十年以来百二十四年ぶりに三日になったそうです。そのことは閏年が四年に一回来るのと同じことなのですが、ちなみに昭和五十九年は五日だったそうです。来年以降しばらくは四日が立春で、三日が節分になるそうなので、その方が何となくしっくりして安心しました。

そんな中、今月は「豆まき大会」を行います。職員が扮する鬼が皆さんの所へ行きますので、コロナもまとめて豆で追い払いたいと思えます。